

第9回 縄文楽検定 解答集(中級)

1	c	21	d	41	b
2	a	22	c	42	盛土(保存)
3	d	23	a	43	(国立)歴史民俗 (博物館)
4	c	24	b	44	b
5	b	25	(縄文)銀座	45	モノ送り(の場)
6	c	26	d	46	十日町市
7	b	27	d	47	a
8	a	28	a	48	b
9	b	29	弥生の丘 (展示館)	49	雪国
10	縄文海進	30	c	50	小林達雄
11	c	31	c		
12	まいぶんポート	32	b		
13	b	33	d		
14	d	34	a		
15	三脚(石器)	35	b		
16	c	36	d		
17	b	37	a		
18	ベッド状(遺構)	38	c		
19	a	39	b		
20	a	40	d		

【中級解説】

問9

クッキー状炭化物について、分析により木の実を多く含んでいることがわかっています。特に当時、木材としても利用されていたクリが多く含まれていることがわかりました。

問17

編布は、縄文時代前期の土器の底部に編布の痕が残っていることから少なくとも前期まで遡ると考えられます。前回、早期を正解としていましたが、誤植で、bの前期が正解ですが、aの早期が過去問で正解と掲示されていますので、今回は、どちらも正解としました。

問44

幅上遺跡は十日町市市内の信濃川左岸の南鐙坂集落のそばに位置しています。
集落名がヒントとなります。火焰型土器が出土する遺跡では、打製石斧が多く出土しますが、特に幅上遺跡では出土石器の5割以上を占めています。
森上遺跡、笹山遺跡、野首遺跡は、信濃川右岸に立地しています。